

丹波市立
丹波竜化石工房
Tamba Dinosaur Fossil Lab

恐竜などの復元模型を15点以上展示

よみがえる恐竜たち。

トリケラトプス復元模型
(製作:徳川広和)

丹波竜化石工房 2022 冬期特別展

恐竜の復元模型展

2022

11/3 木 祝

2023

1/29 日

ティラノサウルス3体の復元模型
(製作:徳川広和)

詳しくはホームページへ！

【開館時間】10:00~16:00(入館は15:30まで)
【入館料】大人210円、小中学生100円
【主催】丹波市
【協力】徳川広和(株式会社ActoW/古生物復元模型作家)、岐阜県博物館
【復元画】小田隆
【問合せ】丹波市立丹波竜化石工房(丹波市山南町谷川1110番地)
0795-77-1887



丹波竜化石工房 2022 冬期特別展
恐竜の復元模型展

2006年8月7日、丹波市山南町で竜脚類の肋骨化石が発見され、その発見をきっかけに丹波地域からは、タンバティタニスをはじめとした恐竜たちを含む古生物の化石が数多く発見されています。

丹波地域から発見された古生物の研究が進むと、それまでの研究結果をもとに、恐竜たちが生きていた頃の姿を復元する「篠山層群復元画プロジェクト」が実施されました。

「篠山層群復元画プロジェクト」では、古生物の復元画などの画家である小田隆氏によって、丹波地域から発見された古生物の骨格復元画や生体復元画が制作され、その復元画に基づいた復元模型が古生物復元模型作家（パレオアーティスト）である徳川広和氏によって制作されました。

最新の研究成果をもとに制作された復元画や復元模型には、骨格や筋肉、皮膚、色、息遣いなどの徹底的な「リアル」が追求されています。復元画や復元模型からは、立体的に具現化された絶滅動物の生き生きとした姿を垣間見ることができるだけでなく、芸術作品（アート）としての技術や価値も見とれ、多方面にわたり作品を楽しむことができます。



篠山層群産ティラノサウルス類復元模型
(製作:徳川広和)



篠山層群産ティラノサウルス類
骨格復元画(左)、生体復元画(右)
(製作:小田隆)



丹波市立
丹波竜化石工房
 Tamba Dinosaur Fossil Lab

入館時のお願い

- マスクを必ずご着用ください。
- 混雑時は入館規制を行う場合があります。
- 館内の滞在時間は30分以内をお願いします。
- 館内では他の入館者と十分な距離をとって下さい。
- 体調不良(咳・発熱)を感じる方は、入館をご遠慮ください。

丹波竜化工工房では古生物について楽しく学べるセミナー＆ワークショップを開催しています。開催日や申し込みについてはホームページをご確認ください。

